

愛知県感染症情報

Infectious Diseases Weekly Report

平成 19 年 6 週 (2 月 1 週 2/5 ~ 2/11)

平成 19 年 1 月分月報

(作成) 愛知県感染症情報センター (愛知県衛生研究所内)

E-mail: eiseiken@pref.aichi.lg.jp

連絡先: 052-910-5619 (企画情報部)

今週の内容

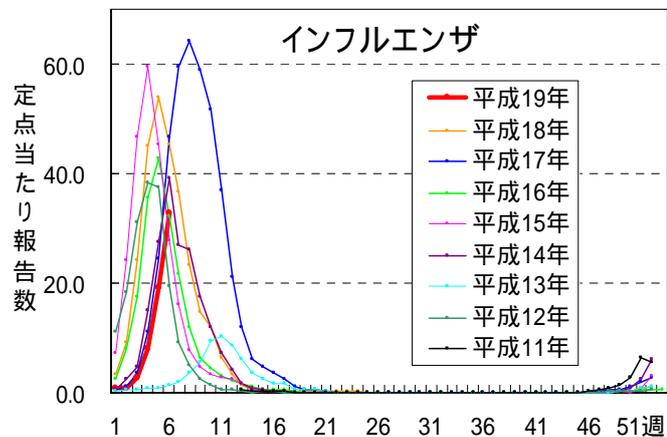
- ・ 注意する感染症
- ・ 定点医療機関コメント
- ・ 全数把握感染症発生状況
- ・ 病原体検出情報 (2 月 15 日現在)
- ・ 平成 19 年 1 月分月報
- ・ 五類定点把握感染症報告数 (保健所別、年齢別)

注意する感染症

インフルエンザと「集団かぜ」の発生 (第 22 ~ 24 報)

感染症発生動向調査におけるインフルエンザについては 6 週の定点あたり患者報告数は 32.7 人 (前週比 1.7 倍、3,760 人 6,369 人) と増加しました。下図のとおり、9 保健所管内で警報レベル (定点あたり患者報告数 30.0 人以上) 6 保健所管内で注意報レベル (同 10.0 人以上 30.0 人未満) となっています。

「集団かぜ」は 2 月 14 日現在で延べ 346 施設から報告されています (概要は以下の発表内容をご覧ください)。これまでの患者からインフルエンザウイルス A 香港型および B 型が分離されています。



【発表内容】

- ・ インフルエンザ警報 ; <http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hodo070208fluukeiho.pdf>
- ・ 第 22 ~ 24 報 ; http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/hodo070208_070214.pdf

【参考ページ】

インフルエンザウイルス分離状況 http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/infbunri06_07.html

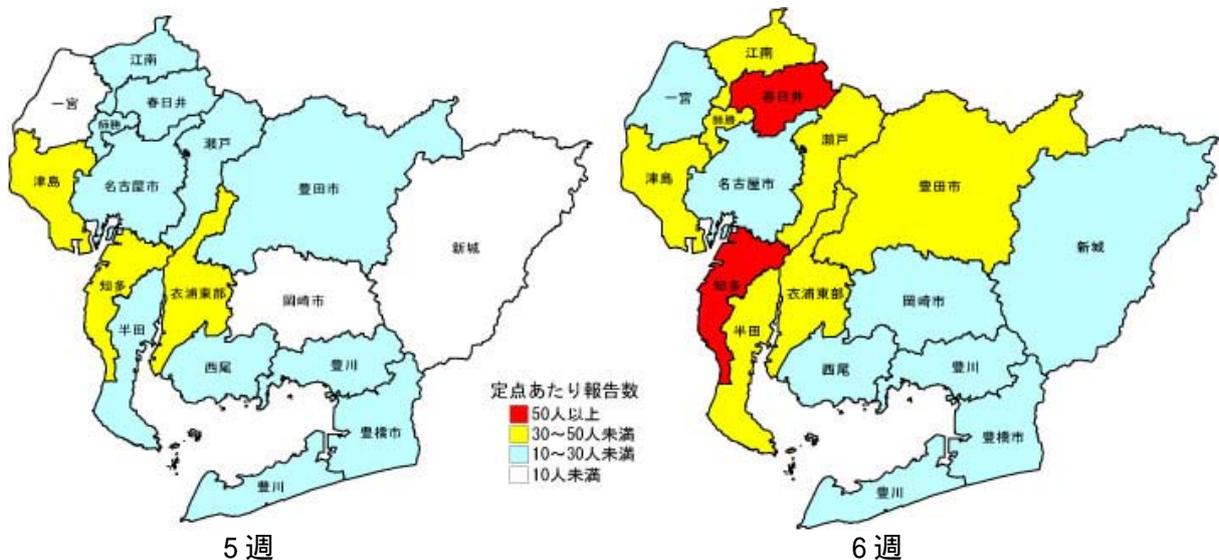


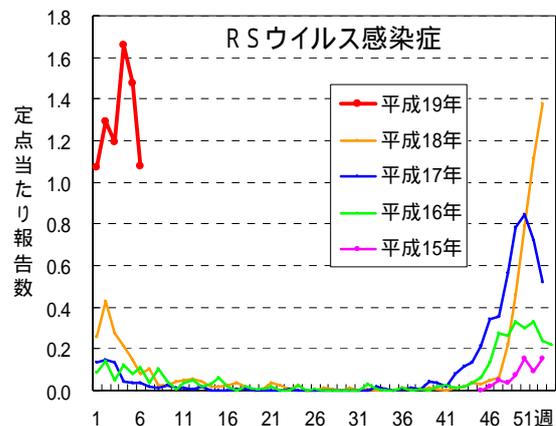
図 保健所別定点あたりインフルエンザ患者報告状況

RS ウイルス感染症
(<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/67f/rs.html>)

6週目の定点あたり患者報告数は1.08人(前週比0.7倍、268人 196人)と減少しましたが、患者報告数が多い状態が続いていますので十分に注意してください。

その他のグラフは「[グラフ総覧](#)」をご覧ください。

<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/graph.pdf>
愛知県感染症情報センター
<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/kansen.html>



定点医療機関コメント(名古屋市除く)

尾張西部地区

インフルエンザ前週 29 名、今週 39 名(A 型 17 名、B 型 22 名)

【一宮市 一宮市立市民病院】

インフルエンザ増えてきました。A 型 1 名(1 歳) B 型 19 名(5 ~ 12 歳、年長児に多い) ワクチン歴あり 11 名、なし 9 名

ロタと思われる乳幼児の感染性腸炎増えてきて、入院例あり

溶連菌感染も 8 名と多かったです。

【一宮市 あさのこどもクリニック】

インフルエンザ B 型 6 名 A 型 1 名 中にはワクチン接種済みの人もあり

感染性胃腸炎 兄弟 2 名ロタウイルス陽性 水痘、伝染性紅斑あり

【一宮市 後藤小児科医院】

インフルエンザ急増 B 型がやや多い

【一宮市 平谷小児科】

インフルエンザ A がぼつぼつ、大半は B 型です。

【一宮市 医療法人かすがい内科】

インフルエンザ A 型 10 名、B 型 25 名

【犬山市 武内医院】

インフルエンザ増加してきました。36 名(A 型 5 名、B 型 31 名) ...内ワクチン接種者は 26 名。

【江南市 みやぐちこどもクリニック】

インフルエンザ B 型 9 名

【扶桑町 いずみ内科】

インフルエンザ B 型 90 例、A 型 4 例。小学生を中心に多い。

急性胃腸炎も多し。

【岩倉市 医療法人なかよしこどもクリニック】

ほとんどインフルエンザ B 型です。インフルエンザ A 型は 2 例のみです。小学生にインフルエンザが多いです。

【清須市 医療法人治門会山田医院】

A 型インフルエンザ 36 名、B 型インフルエンザ 47 名

【北名古屋市 田中クリニック】

1 歳女 川崎病で入院

9 歳女 ロタウイルス(+)

11 歳男 マイコプラズマ肺炎

13 歳女、12 歳男、11 歳男 マイコプラズマ感染症

インフルエンザ 20 名 A 型 1 名、他は全て B 型です。

【春日町 丹羽医院】

インフルエンザ A 型 4 名 インフルエンザ B 型 21 名

【津島市 医療法人参育会加藤医院】

A 型インフルエンザも少し増えてきました。

【愛西市 医療法人谷本医院】

インフルエンザ A 型 13 名

【七宝町 医療法人村上医院】

尾張東部地区

インフルエンザはB型22名、A型1名
タミフルにて幻覚の副反応1例あり
RSウイルス感染症も多く、アデノウイルス感染との同時感染あり 1歳女

【瀬戸市 津田こどもクリニック】

インフルエンザ急増しました(24名は全てB型です)。水痘流行続いています。

その他溶連菌感染症、手足口病等

【尾張旭市 医療法人誠和会佐伯小児科医院】

4歳女 A型インフルエンザ

6歳男、7歳女、11歳男 B型インフルエンザ

【豊明市 豊明団地診療所】

インフルエンザBが非常に増えています。

RSウイルス感染定着は落ち着いてきています。

【春日井市 春日井市民病院】

A型インフルエンザ3例、B型インフルエンザ42例、AB陽性1例

【春日井市 朝宮こどもクリニック】

6歳女アデノ(+)

当院のインフルエンザA型第1例は関西地方に住む大学生です。

37歳女、溶連菌感染症、発疹消失後来院し補体価低下をみとめた。

【春日井市 竹内医院】

インフルエンザ増加中(Bがほとんど)
ロタ腸炎も多い

【小牧市 小牧市民病院】

インフルエンザが増加しました(B>>Aです)。

RSウイルス感染、溶連菌もまだ多いようです。
ロタも見られます。

【小牧市 志水こどもクリニック】

インフルエンザ多いです。

A型7名、B型15名

【小牧市 医療法人心正会鈴木小児科】

A型5名、B型36件

【半田市 半田市立半田病院】

インフルエンザB型45名12歳男、9歳男、18歳男、10歳女、A型4名

【半田市 医療法人林医院】

B型28名

【半田市 医療法人おっかわこどもクリニック】

ヘルペス性歯肉炎10歳と8歳兄弟同時発症、マイコプラズマ肺炎2歳男、5歳男、6歳男、12歳男、11歳女

【美浜町 厚生連知多厚生病院】

インフルエンザA型13名、B型24名

【南知多町 医療法人大岩医院】

インフルエンザ多いA型8名、B型56名
ロタウイルス胃腸炎2名

【大府市 まえはらこどもクリニック】

インフルエンザ(内科分)A型8名、B型4名

【東海市 東海市民病院】

西三河地区

インフルエンザ(A型)8名
インフルエンザ(B型)21名
ロタウイルス腸炎検査(+)14名
RSV検査(+)3名
StrepA(+)11名

【豊田市 星ヶ丘たなかこどもクリニック】

インフルエンザB型50人

インフルエンザA型15人

【豊田市 田中小児科医院】

インフルエンザB型11人

インフルエンザA型9人

【豊田市 足助病院】

カンピロバクター2歳男

インフルエンザは全員B型でした。

ロタウイルス感染症が始めました。

【岡崎市 花田こどもクリニック】

7歳男 マイコプラズマ肺炎

5歳女 マイコプラズマ肺炎

インフルエンザA型4名(全てワクチン接種済み)

インフルエンザB型37名(19名ワクチン未接種)

インフルエンザが増えてきました。

【岡崎市 竜美ヶ丘小児科】

B型インフルエンザ10歳男、11歳男2人、9歳男、7歳男2人、8歳男、14歳女、6歳女、9歳女、1歳男、6歳男、12歳女

A型インフルエンザ9歳女、2歳女、4歳女

アデノ(+)4歳男

6か月男 病原性大腸菌O153(+)VT(-)

6歳女 病原性大腸菌O25(+)VT(-)

2歳男 病原性大腸菌O18(+)O1(+)VT(-)

【岡崎市 にいのみ小児科】

4歳男 マイコプラズマ肺炎

5歳男 マイコプラズマ肺炎

インフルエンザA型3名、B型45名(約半数はワクチン接種者)

【岡崎市 医療法人川島小児科水野医院】

4歳男、5歳女、4歳男、9歳女、1歳男2名 インフルA

【岡崎市 医療法人志貴こどもクリニック】

インフルエンザA型2名、B型15名

1名は未検査臨床的診断です。

【岡崎市 粟屋医院】

<p>インフルエンザA型 14人(接種済1人) インフルエンザB型 63人(接種済20人) 【岡崎市 医療法人永坂内科医院】 インフルエンザA型 3名、B型 6名 【岡崎市 村山医院】 A 7 B 5 ワクチン 6、8、9、10歳 4名2回接種 【安城市 鳥居医院】 インフルエンザA 1名 インフルエンザB 63名 マイコプラズマ 4名 5か月児 耳鼻科で耳炎と診断 RS陽性 伝染性紅斑 6名 【知立市 宮谷クリニック】 インフルエンザ(B型)流行 ロタウイルス感染症、RSウイルス感染症もいます。 【碧南市 永井小児クリニック】</p>	<p>B 32 A 7 インフルエンザが流行中です。 【三好町 三好町民病院】 インフルエンザB 流行中 10歳以上が多いです。 【刈谷市 まついこどもクリニック】 Myco IgM(+) 8歳男、10歳男、11歳男 インフルエンザ (4歳男)1名のみA型、他はすべてB型 【刈谷市 田和小児科医院】 インフルエンザA 2名 B 6名 【西尾市 やすい小児科】 A型インフルエンザ 9名 B型インフルエンザ 50名 【西尾市 山岸クリニック】 14歳 マイコプラズマ肺炎 インフルエンザは中学生以上に多く、乳幼児は少ない。 【幸田町 とみた小児科】</p>
--	--

東三河地区

<p>7歳9か月RSウイルス陽性 乳幼児のRSウイルス感染症と小・中学校でインフルエンザB型流行中 乳幼児にロタウイルスと思われる胃腸炎が流行中 マイコプラズマ肺炎・溶連菌の児が時々います。 【豊橋市 医療法人こどもの国大谷小児科】 インフルエンザA型2名、B型2名です。 【豊橋市 富田小児科】 A型8名、B型10名 【豊橋市 医療法人杉浦内科】</p>	<p>インフルエンザA型6名、B型18名 【豊橋市 おだかの医院】 インフルエンザはA型11名、B型51名の計62名で、大半が中高生でした 【豊橋市 医療法人羽柴クリニック】 インフルエンザAもBも同数程度 RS細気管支炎変わらず 入院例あり マイコプラズマ肺炎も散発 ロタ腸炎数名 【豊川市 豊川市民病院】</p>
--	--

一～三類感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。)-

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun060612.pdf>)

発生報告なし

四類・五類(全数把握)感染症の発生状況 - 愛知県(名古屋市を除く。)-

<関連リンク> 届出基準 (<http://www.pref.aichi.jp/eiseiken/2f/todokedekijun060612.pdf>)

A型肝炎 1例
クロイツフェルト・ヤコブ病 1例(孤発性) <7週報告分>

平成18年度疾患別ウイルス検出情報

	感染性胃腸炎	手足口病	ヘルパンギーナ	咽頭結膜熱	流行性角結膜炎	無菌性髄膜炎	急性脳炎	インフルエンザ
患者数	417(285)	134(10)	92(5)	27(3)	55	66(9)	4	71(62)
PV-1	7(4)	-	1	-	-	-	-	-
PV-2	6(4)	-	-	-	-	-	-	-
PV-3	14(13)	-	-	-	-	-	-	-
CV-A2	-	-	1	-	-	-	1	-
CV-A4	-	-	39	-	-	-	-	-
CV-A5	-	-	10(2)	-	-	-	-	-
CV-A16	-	20(17)	2	-	-	1	-	-
EV-71	1	58	-	-	-	4(1)	-	-
CV-A9	1	1	1	-	-	1	-	-
CV-B2	-	-	1(1)	-	-	1(1)	-	-
CV-B3	-	2	-	-	-	-	-	-
CV-B4	3(1)	-	2	-	-	-	-	-
CV-B5	-	-	-	-	-	1(1)	-	-
E-7	1	-	-	-	-	-	-	-
E-18	7(1)	-	1	-	-	8(1)	-	-
E-25	5(1)	1	-	-	-	-	-	-
HPeV-1	1	-	-	-	-	-	-	-
HPeV-3	3	3	2	-	-	2	-	-
HPeV-4	1	-	-	-	-	-	-	-
Flu.AH1	-	-	-	-	-	-	-	1(1)
Flu.AH3	-	-	-	-	-	-	-	19(19)
Flu.B	-	-	-	-	-	-	-	35(31)
HMPV	-	-	-	-	-	1	-	-
Rota A-G1	6	-	-	-	-	-	-	-
Rota A-G3	8	-	-	-	-	-	-	-
NV-G1	1	-	-	-	-	-	-	-
NV-G2	59(58)	-	-	-	-	-	-	-
Ad-1	6(1)	-	1	-	-	-	-	-
Ad-2	4(4)	-	2	2(1)	-	-	-	-
Ad-3	6(2)	3	3	17(2)	14	-	-	-
Ad-4	-	-	-	1	-	-	-	-
Ad-5	5(3)	-	1	-	-	-	-	-
Ad-6	2(1)	-	-	-	-	-	-	-
Ad-31	1	-	-	-	-	-	-	-
Ad-37	-	-	-	-	6	-	-	-
Ad-41	5(2)	-	-	-	-	-	-	-
検査中	39(39)	2(2)	-	-	-	1(1)	-	11(11)
陰性	253(159)	45(1)	28(2)	7	35	45(3)	3	5

() :10月以降の患者数を再掲しました。

PV:ポリオウイルス

CV-A:コクサッキーウイルス A 型

CV-B:コクサッキーウイルス B 型

EV-71:エンテロウイルス 71 型

E:エコーウイルス

HPeV:ヒトパレコウイルス

Flu.AH1 :A ソ連型インフルエンザウイルス

Flu.AH3 :A 香港型インフルエンザウイルス

Flu.B :B 型インフルエンザウイルス

HMPV:ヒトメタニューモウイルス

Rota A-G1 :A 群ロタウイルス 1 型

Rota A-G3 :A 群ロタウイルス 3 型

NV-G1 :ノロウイルス 1 型

NV-G2 :ノロウイルス 2 型

Ad:アデノウイルス

() 内は無症状病原体保有者再掲

五類感染症（月報定点把握対象）発生状況

No	疾 病 名	平成 19 年 1 月			平成 18 年 12 月		
		愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体	愛知県 (名古屋市除く)	名古屋市	愛知県 全体
1	性器クラミジア感染症	69	28	97	79	22	101
2	性器ヘルペスウイルス感染症	16	9	25	28	16	44
3	尖 圭 コ ン ジ ロ ー マ	25	5	30	19	3	22
4	淋 菌 感 染 症	38	21	59	43	28	71
5	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌感染症	78	7	85	64	11	75
6	ペニシリン耐性肺炎球菌感染症	9		9	6	1	7
7	薬剤耐性緑膿菌感染症						

上記の報告数は感染症月報指定届出機関(性感染症 : 51、基幹 : 13 医療機関) で把握したものです。

感染症の類型及び定義

類 型	定 義
一類感染症 (7 疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が極めて高い感染症。患者、疑似症患者及び無症状病原体保有者について入院等の措置を講ずることが必要。
二類感染症 (6 疾病)	感染力、罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性が高い感染症。患者及び一部の疑似症患者について入院等の措置を講ずることが必要。
三類感染症 (1 疾病)	感染力及び罹患した場合の重篤性等に基づく総合的な観点からみた危険性は高くないが、特定の職業への就業によって感染症の集団発生を起こしうる感染症。患者及び無症状病原体保有者について就業制限等の措置を講ずることが必要。
四類感染症 (30 疾病)	動物、飲食物等の物件を介して人に感染し、国民の健康に影響を与えるおそれがある感染症（人から人への伝染はない。媒介動物の輸入規制、消毒、物件の廃棄等の物的措置が必要。）
五類感染症 (42 疾病)	国が感染症の発生動向の調査を行い、その結果等に基づいて必要な情報を国民一般や医療関係者に情報提供・公開していくことによって、発生・まん延を防止すべき感染症。
指定感染症 (1 疾病)	既知の感染症（一～三類感染症を除く）のうち、一～三類感染症と同程度の危険性を有し、それらに準じた措置を実施しなければ、国民の生命及び健康に重大な影響を与える恐れがあるもの。一年間に限定した指定。インフルエンザ（H5N1）が平成 18 年 6 月 2 日に指定された。

